

おいしいランチをゆっくり取り、皇居に向かう。

皇居は桔梗門から入場する。皇居の堀によって緑と静寂が保たれている一方、堀の外はビル群とけんそうの渦。この対比をあらためて認識させられる。今年は江戸開府400年の節目の年である。この節目の年に皇居を訪問できたことを心に留めておきたい。

六本木ヒルズの名はこの4月以来テレビ、新聞等メディアからさかんに聞こえてくる、その六本木ヒルズがきょうの最終地点。森タワーを中心にテレビ局、ホテル、ショップ、マンションが林立している。1,500円を払って森タワーの展望室までいく。360度東西南

北見渡せる。都市特有のどんよりした空気だが、きょうの眺望は70点くらいだろうか。代々木公園、新宿御苑のこんもりしたくすんだ緑にホッとするものの、大都会の名にふさわしい無機質なビルの密集も上からみるとそれなりに美しいと錯覚できる。

今回参加者の大部分は、中山商店街の人である。普段私は、店の客として彼らと顔みしりだが、こうして横の関係でのかかわりで交流したことがとても新鮮であった。近所の友達が増えたようでうれしかった。

(広報 田辺博子記)

中川第3支部

戦車体験乗車(駒門駐屯地)と 富士遊湯の郷

11月14日(金)カサコソと落葉舞う中川駅前に集合。38名の参加で8時出発する。まず唐戸さんより支部活動の意義「近所同志が親しくなる場所作りになれば幸いです」とあいさつされました。

支部長の皆川さんは、会員増強の件と、日頃の皆さんの協力に感謝すると同時に、今後もこのような支部活動を続けて行きたいと話されました。

第一目的地、自衛隊駒門駐屯地。駐屯地への経路は、東名高速道路裾野インターから15分程です。広報担当の隊員さんよりパンフレットによる各部隊と、各種の活動状況等の紹介がありました。(隊員850名、そのうち女子は20名位と聞く。)地域とのふれあいも大切に毎年4月第一日曜日は、記念行事として開放しているそうです。自衛隊はいま、イラク派遣問題でニュースにならない日は皆無。興味津々で試乗場所に移動する。今回は威風堂々とした74式戦車に2人ずつ乗ります。全長9.41m、全巾3.18m、全高2.25m、最高速度53km。ものすごいエンジンの音と共に発進。足を置く場が小さく、腕に力を入れ体をささえて立って乗ります。デコボコ道では緊張しましたが、全員初めての体験に感動。売店に寄り迷彩品や日常品等の買物も楽しみました。駐屯地をあとに富士遊湯の里、大野路にて昼食。名物ほろほろ鳥料理をいただく。露天風呂に



入る人、珍鳥のほろほろ鳥をパチリとカメラに。それぞれのんびりとした一時を過ごす。最後はヤクルト工場見学です。ほのかに甘い香りのする工場内とビデオによる商品などの紹介を受けました。

澄みきった空気が心地よく、紅葉と富士山。そして裾野の広大な草原、かすかな秋風にすすきがゆるとゆれる風景は、何にも勝る心の栄養と感じます。

大地からいっばいのエネルギーをもらい、明日から又仕事を頑張りたいと思いました。次回も大勢の参加で活発な支部活動が行われることを望みます。

役員の皆様ありがとうございました。

(広報 斉藤イク子記)